



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 6249 URL <https://www.gjhd.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 聡  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 原 明彦 (TEL) 03-6803-0301  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,461	83.1	3,030	253.0	3,138	221.0	2,485	571.6
2022年3月期第3四半期	8,444	10.2	858	23.1	977	27.8	370	1.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,825百万円 (388.5%) 2022年3月期第3四半期 373百万円 (△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	180.67	—
2022年3月期第3四半期	27.65	27.60

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	51,499	44,310	86.0
2022年3月期	48,186	42,179	87.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 44,310百万円 2022年3月期 42,176百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2023年3月期	—	17.50	—		
2023年3月期（予想）				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	92.2	4,000	256.9	4,000	214.7	3,600	185.1	261.65

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 詳細につきましては、本日（2023年2月9日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	14,263,000株	2022年3月期	14,263,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	23,276株	2022年3月期	613,312株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	13,758,450株	2022年3月期3Q	13,383,853株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和されるなど、経済活動正常化への動きが見られたものの、急激な円安の進行、原材料高騰による物価上昇などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループの主要な取引先であるパチンコホールにおいては、11月にスマートパチスロの導入が始まり、スマートユニットへの引き合いが順調に推移いたしました。こうした状況のなか、機器売上は9,403百万円と前年同期比で大幅に上回り、売上利益ともに増収増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は15,461百万円（前年同四半期比83.1%増）、営業利益は3,030百万円（同253.0%増）、経常利益は3,138百万円（同221.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,485百万円（同571.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は51,499百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,312百万円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が2,186百万円、受取手形及び売掛金が6,762百万円、投資有価証券が1,198百万円増加した一方で、有価証券が6,908百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

負債合計は7,188百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,181百万円増加いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が509百万円、未払法人税等が553百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産合計は44,310百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,131百万円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金2,006百万円の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績状況を踏まえ、2023年2月9日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、前回予想（2022年5月11日）を修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,740	6,927
受取手形及び売掛金	1,010	7,772
営業未収入金	353	384
有価証券	21,902	14,993
供託金	4,190	4,292
商品及び製品	3,312	3,993
原材料及び貯蔵品	139	90
その他	1,025	714
流動資産合計	36,673	39,168
固定資産		
有形固定資産	426	481
無形固定資産	1,808	1,453
投資その他の資産		
投資有価証券	7,901	9,099
その他	1,413	1,333
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	9,278	10,396
固定資産合計	11,512	12,330
資産合計	48,186	51,499
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,280	2,789
営業未払金	11	5
未払法人税等	64	618
引当金	214	87
その他	1,033	1,376
流動負債合計	3,605	4,876
固定負債		
引当金	36	44
退職給付に係る負債	447	471
その他	1,918	1,796
固定負債合計	2,402	2,312
負債合計	6,007	7,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	4,994	5,062
利益剰余金	32,343	34,350
自己株式	△747	△28
株主資本合計	42,090	44,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86	△573
その他の包括利益累計額合計	86	△573
新株予約権	2	—
純資産合計	42,179	44,310
負債純資産合計	48,186	51,499

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	8,444	15,461
売上原価	4,435	8,373
売上総利益	4,009	7,088
販売費及び一般管理費	3,150	4,057
営業利益	858	3,030
営業外収益		
受取利息	56	85
受取配当金	13	12
投資有価証券売却益	42	4
その他	17	10
営業外収益合計	129	111
営業外費用		
支払利息	3	3
新株予約権発行費	6	—
その他	0	1
営業外費用合計	10	4
経常利益	977	3,138
税金等調整前四半期純利益	977	3,138
法人税等	607	652
四半期純利益	370	2,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	370	2,485

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	370	2,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△660
その他の包括利益合計	3	△660
四半期包括利益	373	1,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	373	1,825



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年10月12日開催の取締役会決議に基づき、2021年10月28日に発行した第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権の行使による自己株式の処分により、自己株式719百万円が減少しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が28百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、2022年5月11日付開催の取締役会において、使用するオフィスの一部移転に関する決議をいたしました。これに伴い、当社の定期建物賃貸借契約に伴う原状回復費用に係る資産除去債務につきましては、移転予定日までの期間で資産除去債務の費用計上が完了するように変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。